

2022年11月7日

報道関係各位

日本化粧品工業連合会

化粧品の紫外線防止効果に対する耐水性測定法基準<2021年版>を制定
2022年12月から新表示を開始

【概要】

日本化粧品工業連合会(以下、粧工連)では、「ISO18861 Cosmetics Sun protection test methods Percentage of water resistance 化粧品-日焼け防止効果の試験法-耐水性(SPFの保持率)」の発行に伴い、「日本化粧品工業連合会紫外線防止用効果に対する耐水性測定基準<2021年版>」(以下、本基準)を自主基準として2021年10月15日付で発出しました。2022年12月1日から本基準の基づく新表示が開始されます。SPF及びPA表示とともに消費者がサンスクリーン製品を選択する際の客観的な指標が増えることとなります。

【目的】

これまで紫外線防止効果に対する耐水性については、国際的な測定法が定まっていなかったため、測定法、表記方法とも各企業が自主的に定めた基準に委ねられてきました。しかしながら、サンスクリーン製品は海水浴やプールなど水の中で使用する機会が多く、化粧品の紫外線防止効果に対する耐水性は重要な役割を占めることから、消費者が商品性能を比較し、適切な商品選択を可能にすることを目的とし、ISO18861の発行を機に本基準を発行することとしました。

【粧工連の取り組み】

粧工連は、これまでも化粧品の紫外線防止効果に係る国際基準の制定や日本におけるSPF及びUVA防御に関わる試験法及び表示の自主基準の制定など、消費者が使いたいシーンに応じて正しくサンスクリーン製品を選択できる環境を提供するために取り組んでまいりました。国際的にはISO/TC217 WG7に積極的に参加し、今回のISO18861の制定にも関わってきました。

【本基準の概要】

本基準は、ISO18861 に基づき、サンスクリーン製品に紫外線防御に関わる耐水性効果を表示するためのルールです。表記内容は以下のとおりです。

耐水性測定方法	耐水性表記内容
ISO18861 で定められた測定法において「水浴時間」が 40 分(20 分×2回)の場合	UV耐水性★(UV耐水性☆)
ISO18861 で定められた測定法において「水浴時間」が80 分(20 分×4回)の場合	UV耐水性★★(UV耐水性☆☆)

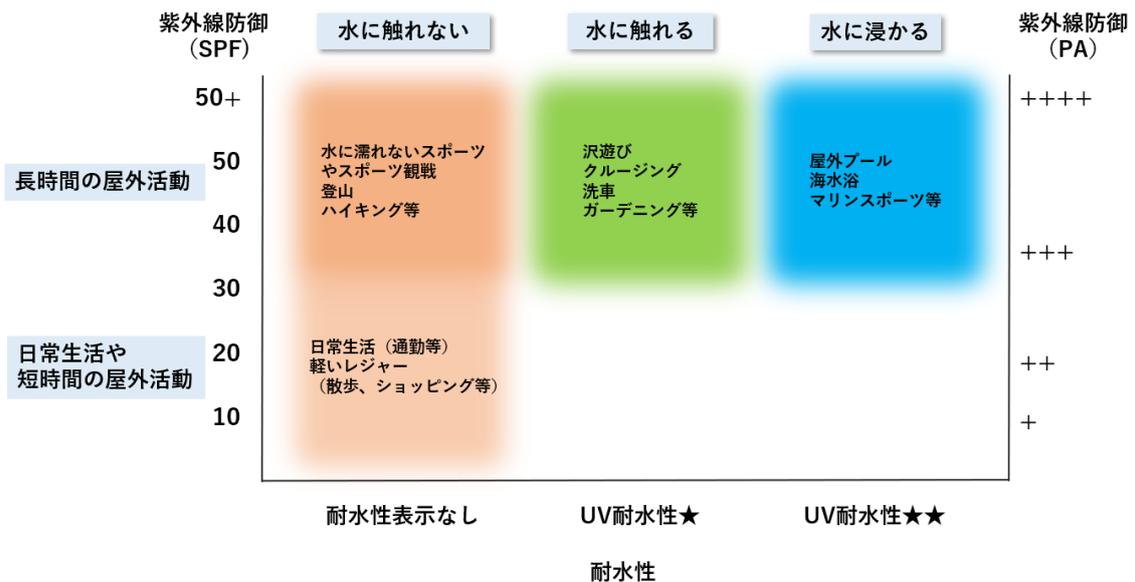
※耐水性表記を行う場合は、水浴を行う前のSPF値を併記すること

※星表記は★(塗りつぶし有)、☆(塗りつぶし無)のどちらでもかなわないが、星表記のみ色を変えることは不可とする。

=サンスクリーン製品における表記(イメージ)=



=生活シーンに合わせた紫外線防止用化粧品の選び方=



※光線過敏症などの疾病に伴う紫外線に特に過敏な方は医師の指導に従ってください。

【その他注意点】

- ①本基準は、皮膚の外側から触れる水に対する紫外線防御効果の耐久性を評価するものです。本試験法の結果をもとに、汗に対する耐久性を表記することは禁止されています。
- ②メイクアップ製品の化粧持ち性能に関しては、本基準の対象外です。これまでどおり各社で保証を行った表示をすることは差し支えありません。
- ③経過措置期間は 2022 年 12 月 1 日から 2 年間となります。したがって、当面、各社基準の旧表記(各社基準の耐水性表記)商品が併売されることがあります。旧表記商品は、2024 年 12 月以降の出荷は禁止となりますので、2027 年11月末にはすべての製品の販売が終了されると考えています。

このニュースに関するお問い合わせ先

日本化粧品工業連合会 畑尾・内山 03(5472)2530